

湘南なぎさ荘 の これから について

意見交換会



2025年（令和7年）11月30日

藤沢市 高齢者支援課

湘南なぎさ荘

“ふりかえり” これから 予定されていること

- ◎ 湘南なぎさ荘は、鵠沼市民センターの再整備に併せて機能移転を行います。
 - ◎ 移転の時期は、鵠沼市民センター等再整備基本構想（最終案）では、
2032年（令和14年）を予定しており、移転による閉館が生じないよう
運営を行っていく予定です。
- なお、工事の進捗状況により、機能移転の時期は変更となりますので、
ご了承ください。

“ お示ししてきた課題 ”

- ◎ 利用者数の減少 利用者登録の減少
- ◎ 利用者の固定化
- ◎ 高額なランニングコスト
- ◎ 施設の老朽化

課題をふまえて 鵜沼市民センターへの一部機能移転を検討

湘南なぎさ荘 の機能のうち

- ◎団体での利用頻度が高い機能 ⇒ 「集会ホール」
- ◎様々使える機能 ⇒ 「学習室」
- ◎備品等の設置が必要となる施設 ⇒ 「工芸室（陶芸窯）」

これら機能に主眼に置きながら、調整を行っております。

鵜沼市民センターへの機能移転にともなって

団体の利用頻度が比較的少ない機能など、共用で使える機能は、市民センターの貸室を使ったり、市民図書室・カフェスペース、フリースペースなども共用でご利用できるスペースとなる想定です。

複合施設となることで

なぎさ荘の健康相談室、鵜沼市民センターの福祉窓口や鵜沼南いきいきサポートセンターがあります。建物が一緒になることから、困りごとなどに合わせた相談の場が広がります。

複合化にあたりましては、これまでと同様に進捗に応じて地域にとってよりよいサービスを提供できる環境整備を図れるよう、検討に努めてまいります。

そのほか 併せてこれまでお伝えしてきたこと 1

湘南なぎさ荘付近の避難施設

- ◎ 湘南なぎさ荘と近隣の津波避難ビルについて
- ◎ 指定緊急避難場所（洪水（内水氾濫を含む）崖崩れ・高潮）及び 指定避難所
 - ・ 太陽の家 ： 鵠沼海岸6-6-12
 - ・ 鵠南小学校： 鵠沼海岸4-7-34
 - ・ 鵠洋小学校： 鵠沼桜が岡3-16-38
 - ・ 湘南学園 ： 鵠沼松が岡4-1-32

そのほか 併せてこれまでお伝えしてきたこと 2

機能移転の検討にいたるまでに

◎公共施設再整備プランより

「単一機能での建替えは原則しない」

◎住居専用地域内の極小地という立地において

「この場所での他施設との複合化は難しい」

◎高齢者がご利用される観点から

「鵜沼地区内で市民センター以外の公共施設との複合化は難しい」

そのほか 併せてこれまでお伝えしてきたこと 3 機能移転の検討にいたるまでに

築33年での機能移転については、老人福祉センターの現状と課題を踏まえ、今後も湘南なぎさ荘の機能を存続させるために、これから再整備となる鵜沼市民センターへの複合化を検討したものです。

鵜沼市民センターの整備事業は8年間を想定し、湘南なぎさ荘が入る予定の体育館棟竣工は2032年度（令和14年度）中を予定しております。

そのほか 併せてこれまでお伝えしてきたこと 4 現湘南なぎさ荘建物活用の方向性について

湘南なぎさ荘の、老人福祉センター機能移転後の土地・建物については、今後、方向性を定めてまいります。

今後「公共資産活用等検討委員会」において、庁内関係部局と調整し、検討してまいります。

施設整備に関するスケジュール

鵜沼市民センターの計画と同調して湘南なぎさ荘につきましても進捗してまいります

令和7年 3月 基本構想の策定

令和7 ～ 8年度 基本・実施設計等

令和9 ～14年度 建設工事等

現状の建物につきましては、公共資産活用等検討委員会等により、検討を重ねてまいります。

◆ 皆様の想いに寄り添える施設となるように ◆

鵜沼市民センターへの複合化にあたりましては、湘南なぎさ荘ご利用者や近隣にお住まいの方々にとっては、環境が変わることに対する、不安があることと思います

今後の進捗について、説明を行いご意見を伺う機会を作りながら、地域にとってよりよいサービスを提供できる環境整備を図れるよう、努めてまいります